

地域交通計画の修正箇所一覧

1. 審議会（H28.12.19）の意見を踏まえた修正

No.	修正箇所		修正内容	
	表題等	ページ番号	修正区分	内容
1	1.1 計画策定の目的	1	文章修正 (6段落目)	…誰もが自由に移動しやす い できる交通環境の実現をめざして…
2	2.5 交通を取り巻く現状のまとめ	33	項目修正 (3番目)	多い運転免許や自家用車を持たない <u>多く</u> の人
3	3. まちづくりの目標	34	表題修正	まちづくりの目標と <u>骨格交通ネットワーク</u>
4	4.2 基本理念と基本目標	41	表題修正	基本理念と <u>基本目標施策体系</u>
5	基本目標	41	表題修正	自動車に頼らず誰もが自由に移動しやす い できる交通環境の実現
6	基本目標	41	文章修正	…各交通手段の適切な役割分担のもと、誰もが <u>気軽に自由に</u> 移動できるよう、…
7	4.3 骨格交通ネットワーク	42	文章追加	武庫川新駅の検討について記載を追加
8	4.3 骨格交通ネットワーク	43	図修正	武庫川新駅の位置に「 」を追加
9	4.4 基本方針と施策体系	44	表題追加	表題を追加
10	基本方針 4	44	文章修正	高齢者や障害者、 <u>また、外国人</u> などを含む…
11	基本方針 6	44	文章修正	…まちの活力を支えるため、 <u>観光地域づくりの進展も踏まえ</u> 、交通拠点となる…
12	施策の方向性 2 - 重点化施策：モビリティマネジメント の推進	52	文章修正 (2段落目)	・住民や企業 <u>への対して</u> 意識啓発につながる印刷物の配布や説明会 <u>を開催し</u> 、また、学校 <u>では</u> 、公共交通に関する体験学習を行うなどを通じて、 <u>公共交通の利便性や環境への配慮についてのより深い理解を促進し</u> 、過度な自動車の利用から…
13	施策の方向性 3 実施施策：子育て世帯への安全で快適な 自転車利用と歩行環境整備	55	文章修正	日常生活において子どもとともに安全で快適な自転車の利用や歩行ができるよう、生活道路において、 <u>歩行空間を拡幅するとともに</u> 、ゾーン30の効果的な周知などによって自動車の交通量や速度の抑制を図るとともに、 <u>通学路での安全確保を推進し</u> 、また、子どもの自転車利用時のヘルメット着用を促進します。
14	施策の方向性 3 重点化施策：子育て世帯へのバス利用の助成	55	文章追加 (3段落目)	・子育て世帯が気軽にバスを利用できるよう、 <u>ベビーカーの利用者への理解を深めるなどの情報提供を行います</u> 。
15	施策の方向性 3 重点化施策：子育て世帯への安全で快適な 自転車利用と歩行環境整備	56	文章追加 (3段落目)	・通学路においては、「 <u>尼崎市通学路交通安全プログラム</u> 」に基づき、 <u>警察や学校などを含む関係機関が連携し</u> 、児童生徒が安全に登下校できるよう安全確保を図ります。（実施時期：実施中）
16	施策の方向性 4 - 実施施策：ユニバーサルデザイン化の推進 (施策概要)	58	文章修正	すべての人が安全・安心に移動できる交通環境をめざし、 <u>バリアフリー基本構想の策定の検討、鉄道駅やバスのバリアフリー化、また、外国人にも配慮した案内表示の多言語表記や公共交通や歩行空間のユニバーサルデザイン化を推進し</u> 、また、公共施設などを円滑に利用できるよう、 <u>ピクトグラムの統一化などに取り組みます</u> 。

No.	修正箇所		修正内容	
	表題等	ページ番号	修正区分	内容
17	施策の方向性 4 - 重点化施策：ユニバーサルデザイン化の 推進	58	文章修正 (段落移動)	6 段落目のバリアフリー基本構想に関する記述を 2 段落目へ移動
18	施策の方向性 4 - 重点化施策：ユニバーサルデザイン化の 推進	58	文章修正 (4 段落目)	<u>観光地域づくりの進展も踏まえ、国籍などに関わらず、すべての人が公共施設などを円滑に利用できるよう…</u>
19	施策の方向性 4 - 実施施策：道路の再配分などによる歩行 環境整備（施策概要）	59	文章修正	歩行者の安全確保を図るため、生活道路の <u>歩行空間を拡幅するとともに</u> 自動車の交通量や速度の抑制を図ると <u>ともに、通学路での安全確保を推進し、</u> また、交通安全マーク（ストップマーク）の設置や防犯カメラの設置支援などの地域住民と連携した安全対策に取り組みます。
20	施策の方向性 4 - 重点化施策：ユニバーサルデザインマップ の作成・情報提供	59	文章修正 (1 段落目)	…公共施設や商店などを利用できるよう、 <u>多機能トイレや車いす利用者用駐車施設などが設置され、</u> ユニバーサルデザインに配慮された施設などの情報を…
21	施策の方向性 4 - 重点化施策：道路の再配分などによる歩行 環境整備	60	文章追加 (3 段落目)	<u>・通学路においては、「尼崎市通学路交通安全プログラム」に基づき、警察や学校などを含む関係機関が連携し、児童生徒が安全に登下校できるよう安全確保を図ります。（実施時期：実施中）</u>
22	施策の方向性 4 - 重点化施策：道路の再配分などによる歩行 環境整備	60	図修正	ストップマークの画像を削除し、通学路対策箇所図を追加
23	施策の方向性 5 - 重点化施策：自転車シェアリングサービスの 導入	64	文章修正 (2 段落目)	…サービスの活用を促進する利用期間や利用料金の設定など、 <u>また、利用者に配慮した電動アシスト付き自転車の活用も含め、</u> 効率的かつ効果的なサービスの手法について検討します。
24	施策の方向性 5 - 実施施策：自転車利用に関する交通安全の 啓発（施策概要）	65	文章修正	…自転車フォーラムや自転車総合キャンペーンなど、 <u>高齢者や子どもを中心に、</u> 効果的な啓発活動に取り組みます。
25	基本方針 6 交通拠点や地域の拠点への アクセス性の向上 現況と課題	66	文章修正 (3 段落目)	…近年では尼崎城の整備も予定されており、 <u>観光地域づくりを進めようとしている中、</u> 交通拠点である鉄道駅なども含め、主要な拠点へのアクセス性の向上が必要です。
26	5.1 市民・交通事業者・行政の協力	70	表題修正	市民・交通事業者・行政の協力和 <u>他分野との連携</u>
27	5.1 市民・交通事業者・行政の協力	70	文章修正	地域交通計画の実現に <u>向けは、</u> 利用者の中心となる「市民」、運営・運行を行う「交通事業者」、計画・施策を行う「行政」が、それぞれの役割を認識し、 <u>三者</u> が協力して計画を推進していきます。 <u>あわせて、地域交通—特に公共交通は—様々な分野と関連していることから、地域交通と医療、福祉や商業などの他分野との効果的な連携を進め、市全体の活性化を図っていきます。</u>
28	5.2 地域交通と他分野との連携	71	表題追加	<u>地域交通と他分野との連携</u>
29	5.2 地域交通と他分野との連携	71	文章追加	<u>地域公共交通は、医療、福祉や商業などの様々な分野と関連しており、地域公共交通による移動が確保されなければ、行政を中心に関連分野に係るコストの増加をもたらすことも想定され、地域公共交通の持続可能性を高めることは非常に重要です。</u> <u>地域公共交通と様々な分野との効果的な連携を進め、また、必要な補助などを行って地域公共交通の持続可能性を高めることにより、地域公共交通が支える市全体の様々な分野の活性化を図ります。</u>
30	5.3 社会情勢の変化に対応した計画の見直し	72	文章追加 (2 段落目)	<u>その中でも、確認・評価（CHECK）を行う際には、第三者が参画する会議体を設置し、その結果について意見を聴取するなどの方法により、妥当性の検証などを行います。</u>